

事業所における自己評価結果(公表)

放課後等デイサービス

公表： 令和 5年3月30日

事業所名 (株)椿の会 こち

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	0%	目的ごとのスペース分け おもちゃの小分け	より効率よく安全な施設を目指す
	②	職員の配置数は適切である	75%	25%	0%		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%	0%	段差がほとんどない	継続していく
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	0%		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等	100%	0%	0%	年一回以上実施している	継続していく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	0%	年一回以上実施している	継続していく
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている業所の会報や	50%	50%	0%		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	75%	25%	0%	内部研修や外部研修に参加している	継続していく
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放	100%	0%	0%		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準	50%	50%	0%		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	75%	25%	0%		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して	75%	25%	0%		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ	75%	25%	0%		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ	100%	0%	0%		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担に	75%	25%	0%		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気	100%	0%	0%	日報で振り返りを行なっている	継続していく
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹	100%	0%	0%	日報で振り返りを行なっている	継続していく
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ	100%	0%	0%	適宜モニタリングを行なっている	継続していく
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合	100%	0%	0%		

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわ	100%	0%	0%		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	0%		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え	0%	0%	100%	体制が整っていない	今後、必要に応じて検討していく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間	50%	50%	0%		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する	0%	0%	100%		
	㉕	場合、それまでの支援内容等の情報を児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	0%		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	0%	100%	感染症拡大防止のため、自粛している	今後、機会があれば検討し、企画したい
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	100%	0%	0%	毎回参加している	継続していく
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通	100%	0%	0%		
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援	50%	50%	0%		
	㉚	者に対してペアレントトレーニング等の支援について丁寧な説明を行っている	100%	0%	0%	契約時に説明し、同意をいただいている	継続していく
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行って	100%	0%	0%		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	0%	100%	感染症拡大防止のため、自粛している	今後、茶話会等を検討・企画していく
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に	75%	25%	0%		
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護	100%	0%	0%		
	㉟	個人情報に十分注意している	100%	0%	0%		
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	0%		
非常時等の対応	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	0%	100%	感染症拡大防止のため、自粛している	今後、検討・企画していきたい
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護	50%	50%	0%		
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救助	75%	25%	0%		
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保	100%	0%	0%	虐待防止委員会を設立し、適宜研修をして	継続していく
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護	75%	25%	0%	契約時に説明し、同意をいただいている	継続していく
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされている	0%	75%	25%	アレルギーは把握しているが、指示書までの対応は出来ていない	必要に応じて検討していく
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共	100%	0%	0%	適宜作成し、共有している	継続していく